

ながぬま



第22回 ながぬまマオイ夢祭り

— やませ 2018 —



マオイ夢祭りでながぬま産農産物をPR

第22回 ながぬまマオイ夢祭り開催！



ながぬま農産物をPRする成田組合長

第22回ながぬまマオイ夢祭りが、8月19日、長沼町総合公園で開催され町内外から多くの家族連れなどでにぎわいました。開会式で成田組合長が、「今年は大豆の不調が続いて農畜産物の生産に苦労している状況ですが、9月中旬より水稲、10月には大豆の収穫が始まる状況であります。青年部や女性部をはじめ各団体がながぬま産の新鮮な農産物や加工品の販売を行っているので味わってほしい」とPR

Rを行いました。Aコープながぬま店は、新鮮な野菜や食品、JA青年部は、昨年に引き続き、ながぬま産大豆を使った青年部オリジナルの誉とうふをはじめとする様々なとうふ・京揚げ・とうふめん・豆乳・豆乳プリン、JA女性部は、ながぬま産野菜の詰め放題やじゃがいも焼きの無料配布、ななつぼしの炊き込みご飯、園芸連青年部は、切り花・野菜など、たくさんのお客様に販売を行いました。

また、イベントでは、送風機からの強風やホースやバケツで水を浴びる中、一輪車で板の上を走る「やませ2018」が行われ、大人の部では様々な仮装をした参加者達が水の中を走り、会場をにぎわせていました。その他、チャリティーそうめん、長沼百年太鼓や勇獅子舞、謎解き宝探しゲームなども行われ大いに盛り上がりました。



青年部豆腐販売



女性部野菜詰め放題



Aコープながぬま店



園芸連青年部

行政・農協一体となり

ながぬま産米の販促活動をする



8月4日(土)、札幌市ホクレンショップ49条店において、2017ゆめぴりかコンテスト金賞(JAながぬま空知管内代表)受賞米を、長沼町戸川町長・ながぬま農協成田組合長ら常勤役員、ホクレンミス北海道米、関係職員により販促活動が行われました。

開店から大勢のお客様が来店され、戸川町長は消費者の皆様にも「米も野菜も美味しく、緑豊かな安全・安心して暮らせる長沼町」をPRされ、成田組合長は「ゆめぴりかコンテスト金賞受賞した、安全・安心なJAながぬま産米を是非ご賞味ください。良質米生産に一層努力しますので、道産米を食べてください」と呼びかけました。

炊き立ての試食では「美味し」「粘りがある」との評価で購入いただきました。ホクレンショップ八巻店長からも「2時間程度で30袋が売れたのはとても驚異」との感謝のお言葉をいただきました。



長沼町へ新鮮野菜 寄贈

8月8日、長沼町園芸組合連合会(川浦会長、荒井副会長、水林副会長)は日頃の支援と活動助成に対するお礼と挨拶を兼ねて長沼町役場を訪問し、トマト・ブロッコリー・イチゴ・アスパラ・きゅうり・長葱を戸川町長へ贈呈いたしました。

新鮮な野菜に大変喜んでいただき、贈呈された野菜は町内の保育園で使用されました。



左から 齋藤副町長、荒井副会長、戸川町長、川浦会長、水林副会長、高瀬部長

北海道農政部長梶田敏博 氏現地調査にて来町

8月2日、北海道農政部の現地調査で梶田農政部長が来町されました。
ながめ農協のブロッコリー取組み内容や平成27年度に新設された「ながめ農協ブロッコリー共選場」を視察し、製氷機や予冷库そして氷詰めされ発泡箱に入った製品の状態を視察されました。

また、4区中原幸弘氏のブロッコリーほ場を視察され、生産者にブロッコリーの栽培方法と出荷方法、作柄状況などについて確認されました。



ブロッコリー共選場



ブロッコリーほ場（説明：中原博章氏）

JAながめま青年部 教員農村ホームステイ事業実施

8月9日、南長沼小学校の教諭4名と中央長沼小学校の教諭1名が鈴木青年部副部長のほ場で農業体験を行いました。

この事業は、平成25年よりJA全道青年部協議会が

教育現場と農業現場との連携強化と地域活性化を目指し、地元教諭を対象とした農業体験事業で、今年も鈴木副部長のほ場でとうもろこしの収穫体験や出荷作業、コンバインの見学を行いました。

当日は時折小雨の降る中でしたが、鈴木副部長がとうもろこしの栽培や収穫方法、アライグマによる農作物被害の状況等を説明し、収穫作業では約1000本のとうもろこしを収穫しました。教諭の方からは「生のとうもろこしが甘くて驚いた」、「1本ずつ手で収穫しているのは大変」など感想を述べていました。



コンバインの見学では、普段乗ることの出来ない運転席に乗るなど、コンバインの大きさと迫りに驚いていました。

第34回南空知女性部長並びに 歴代部長会開催

8月8日、南空知の部長と歴代部長の交流会がJAながめまで開催され29名の出席がありました。清水部長の開会挨拶と、成田組合長からの祝辞をいただいた後、昼食を兼ねた交流会が、JAながめ初代部長の杉山稚子さんの乾杯の発声で始まり、昼食を取りながら一人ひとりの近況報告会を行いました。

後半にはアトラクションとして大抽選会を行いました。

最後は歴代部長の嶋博子さんに万歳三唱で締め、ただき、短い時間ではありましたが皆さん、楽しい時間となりました。昭和から平成までの長い歴史や思いは、これから引き継がれていきます。



秋まき小麦収穫後のブロッコリー栽培講習会開催

農業所得向上を目的として、8月7日に28区近藤元さんほ場におきまして秋まき小麦収穫後のブロッコリー栽培講習会が開催されました。

農協の阿部営農コンサルタントを講師に迎え、栽培上の心構えと施肥方法や病害虫対策、移植方法について講習を行いました。

今年、初めてブロッコリー栽培に取組まれる近藤元さんから、ブロッコリーの育苗と施肥などのほ場づくりについて体験談をいただくなど、大変有意義な研修会となりました。



平成31年度 JAながめま職員採用募集要領

1. 応募資格	平成31年3月、新規高等学校卒業見込で、身体、精神共に健康であること。
2. 採用募集人員	2名以内
3. 募集の受付	平成30年9月5日(水)～9月18日(火)まで郵送・持参により応募書類必着のこと。
4. 提出書類	全国高等学校統一応募書類（履歴書・調査書）
5. 選考方法	① 筆記試験
	② 面接
6. 筆記試験日及び場所	① 試験実施日／平成30年9月28日(金) 場 所／ながめま農業協同組合 会議室
	② 試験は、基礎能力検査・性格検査・作文とする。
	③ 時間、試験科目などの詳細は別途応募者に通知する。
7. 筆記試験結果報告	筆記試験結果は、平成30年10月上旬までに本人へ通知し、筆記試験合格者には、併せて面接の日程を通知する。
8. 採用者の身分並びに待遇	① 身分／3ヶ月の試用期間後、採用の決定
	② 基本給／当JAの規程による
	③ 諸手当／賞与 年2回・通勤手当・住宅手当・寒冷地手当 他
	④ その他／雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金加入・退職給与制度あり
9. お問い合わせ	管理部管理課（TEL 0123-88-2223）へ連絡願います。

小麦現地研修会開催

8月20日、小麦の現地研修会が町内4カ所で開催されました。

普及センターの菅原係長、農協の村井営農コンサルタントより、なまぐさ黒穂病の感染リスクを下げる対策、秋まき小麦の品種特性、播種量、雑草対策や、大豆生育不良株における間作小麦の播種方法について説明がありました。

生産者から多くの意見・質問が出され有意義な研修会となりました。



小麦消毒設備稼働

農業倉庫北6号に設置しております小麦消毒設備は、8月21日より平成31年産用小麦種子供給に向け消毒作業が開始されました。

本年長沼産きたほなみ種子110tをベフランシードフロアブルにて種子消毒を行い、8月下旬より順次配送を行っています。

今後とも所得向上に向けた良質小麦生産のため、優良種子の安定供給に取組んでまいりますので、皆様の一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

アルーダ長沼の開鎖及び機能移転についてのお知らせ

日頃より当社取扱事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、皆様にご愛好いただいております中古農機常設展示場の「アルーダ長沼」を諸般の事情により平成30年9月30日を以て閉鎖することとなりました。

つきましては、今後の取り進めについて左記の通りご案内いたします。

1. 閉鎖及び今後の取り進めについて

中古農機常設展示場「アルーダ長沼」について、平成30年9月30日を以て閉鎖することといたします。

現在委託展示してあった機械についてはアルーダ岩見沢に移管しており、今後、アルーダとしての機能はアルーダ岩見沢で補完いたします。

2. フェア中止について

アルーダ閉鎖に伴い左記の展示会を中止させていただきます。

感謝フェア 平成30年10月18日(木)～19日(金)

3. アルーダHPについて

平成30年9月1日(土)より、インターネットサイトのアルーダからも展示場ページや、登録機械が消えますので、ご注意ください。(9月上旬よりHP上で告知を行います)

4. その他

株式会社 長沼機械センターは農業機械販売、整備事業は今まで通り継続いたします。

*10月の展示会はスタッドレスタイヤの特売を含め、株式会社 長沼機械センターの展示会として予定しておりますので、皆様のご来店をお待ち申し上げます。

株式会社 長沼機械センター



JAながめま 年金友の会 国内旅行

2018年11月5日出発 安心の添乗員同行・JA事務局同行



松島・天童・東山温泉4日間

日	行先/宿泊地
11/5 (日)	松島(船)
11/6 (月)	天童(車)
11/7 (火)	東山温泉(車)
11/8 (水)	松島(船)

◆旅のポイント◆～Nツアーのこだわりをお楽しみ下さい～

- Point 1 松島遊覧船を満喫!
- Point 2 将棋の天童と会津街を見学!
- Point 3 震災語り部と関上地区を見学!

利用予定ホテル

1泊目: ホテル大観荘 4名様一室/和室利用



2泊目: ホテル王将 4名様一室/和室利用



3泊目: 東山グランドホテル 4名様一室/和室利用



募集要項

- 旅行出発日:平成30年11月5日(月) 出発 3泊4日
- ご旅行代金(4～5名様一室利用)
- 【各JA前発着・お一人様/税込】
- 139,000円 (算出人員15名様以上)
- 149,000円 (算出人員10名様以上)
- 最少催行人員:10名様
- 添乗員:全行程を同行致します
- お食事:朝3回・昼4回・夕3回
- 毎夕食時飲み物1本付
- 利用予定航空会社:日本航空
- 利用予定バス会社:栗山交通・日本三景交通
- お申込締切日:平成30年09月14日(金)

問い合わせ先

ながめま農協 本所 金融部貯金課 (氏家・富田) ☎ 88-2224

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。
各団体の詳しい取組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

11月開催の第29回JA北海道大会に向けて組合員の声を反映させるため、9月末を期限とする組織討議を実施します。

原案には、前回大会で掲げたJAグループの将来ビジョン「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」に向けて、農業所得増大やサポーター550万人づくりの継続実施などを盛り込むほか、重要性を増す「協同組合の価値と実践」を新たに加えております。

また、各JAにおける組織討議に加えて、組合員の皆さんから直接ご意見を提出いただけるよう、意見提出様式を公開しておりますので、ご提案を賜りますようお願い申し上げます。



JA北海道信連

8月に、JAとうや湖等の協力をいただき、小学生の親子を対象とした『旬食カレッジin洞爺湖』を開催しました。じゃがいもの収穫体験、地元産じゃがいもやミニトマト等を使った料理教室、JAによる講演等を実施し、道産野菜のおいしさや栽培のこだわりなど、食や農の大切さを伝えることができました。
参加者には、「食に対する関心が高まり勉強になった」、「また参加したい」など好評でした。



ホクレン

北海道産牛肉を炭火焼きで楽しんでもらう「第2回北海道牛肉まつりinnさっぽろ」が7月29日から8月1日の4日間、札幌パークホテル駐車場特設会場で開かれました。このうち2日目の30日には「北海道産牛肉応援PR大使」でグルメタレントのアンジェラ佐藤さんが登場。
北海道庁とホクレンの若手職員計5人を相手に「大食い競争」に挑戦し、会場から大きな歓声が上がりました。



JA共済連北海道

8月3日に札幌・共済ホールにて「全道L・A・スマサポ大会」が開催され、平成29年度普及活動で優秀な成績を収められたLA22名と、スマイルサポーター15名が登壇し表彰されました。

JA共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック（保障点検活動）」の実践を通じて組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めてまいります。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。
ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧下さい。



青年部の直売会・収穫祭のお知らせ

アサヒビール園野菜直売会

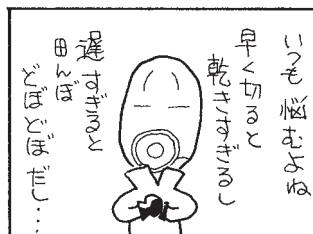
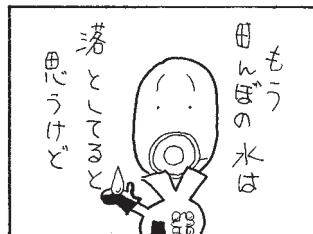
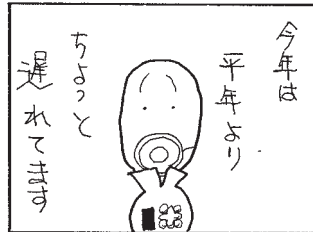
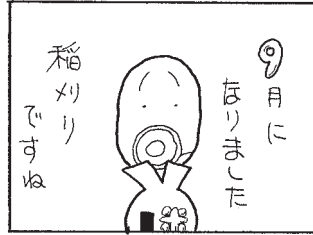
日時 **9月29日(土)** 午前**9時**から
場所 アサヒビール園駐車場
(札幌市白石区南郷通4丁目1-1)

青年部収穫祭

日時 **9月30日(日)** 午前**10時**から
場所 JAnagamema駐車場
協賛 JAnagamema女性部、Aコープながめま店
長沼町商工会青年部、ホテルエミシア札幌
長沼町役場、未楽瑠加工グループ
馬追手打ちそばの会、7代目焼鳥小僧
森下松風庵、晴れの日、うまうまマルシェ
Kitakara、ワカバコーヒー

皆さんのお越しをお待ちしております！

お笑いワザ



ハッピーマイライフ 家の光

ハッピーマイライフ♪

暮らしに役立つ家庭雑誌
家の光
12月号・1月号
購読申し込み受付中!



12月号別冊付録

12月号申し込みメ切り
10月15日(月)

1月号第1別冊付録

1月号第2別冊付録

1月号申し込みメ切り
11月15日(木)

人・JA・地域が元気

家の光

定価 ●家計簿付き12月号 1,008円 (税込) ●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円 ●普通月号 617円 ※タイトル、表紙デザインは変更することがあります。

お問い合わせ 営農部営農企画課 ☎ 88-2232

家族の幸せ
わたしの未来

理事会報告 - 第8回 -

《平成30年8月30日開催》

[議 案]

- 第1号 組合と理事との契約承認について
- 第2号 平成30年産米の取扱について
- 第3号 有償運送(ホクレントラック事務所)の許可申請について
- 第4号 信用供与等の限度額の決定について
- 第5号 担い手支援事業について
- 第6号 コンプライアンス規程及びコンプライアンス・マニュアルの一部変更について
- 第7号 生乳受託販売規程の一部変更について
- 第8号 平成31年度新規採用職員の募集について
- 第9号 固定資産の取得について
- 第10号 平成30年度JA全国監査機構による監査報告(期中監査)について
- 第11号 「第29回JA北海道大会」組合員組織討議資料に係る意見集約について
- 第12号 事業推進会議の開催について
- 第13号 株式会社社長沼機械センターに係る「アルータ常設展示場」の廃止について
- 第14号 株式会社社長沼機械センター定款の一部変更について
- 第15号 子会社3社の統合について

[報告事項]

1. 会議行事報告事項について
2. 農産物生育状況について
3. 平成30年産小麦受入れ状況について
4. 野菜・花き共選等の状況について
5. 第2回刈バラ施設運営協議会議案について
6. 平成30年度肥料推進の実績報告について
7. 平成31年度営農資材の取り纏めについて
8. 平成30年度JA共済コンプライアンス点検結果について
9. 余裕金の運用状況について(第2四半期)
10. 平成30年度経営定期点検実施報告(5月~7月)について
11. 各連合会等の配当について
12. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

今月の組合員数

組 合 員 1,640名
 正 組 合 員 (857名)
 准 組 合 員 (783名)
 正組合員戸数 731戸

農協の動き 7/17~8/30

7月

17~20日	全国監査機構 期中I監査	於 農 協
18日	NHK北海道放送番組審議会	於 NHK札幌放送局
24日	日本農業新聞購読推進	於 組 合 員 宅
25日	空知地区JA共済推進委員会	於 空知農業会館
26~27日	全国JA常勤監事研修会	於 横 浜 市
27日	平成30年産小麦受入開始	於 麦バラ施設
30日	長沼町まち・ひと・しごと創生推進会議	於 役 場
31日	第4期種いも防疫検査	於 農協・ほ場

8月

1日	仮決算棚卸実査	於 農 協
2日	北海道農政部長現地調査	於 共選場・ほ場
3日	長沼町農業団体連絡協議会総会・研修会	於 ホクレンパール 石狩工場
4日	ながめま産金賞ゆめぴりか販売推進	於 ホクレンショップ 北49条店
6日	空知管内JA組合長会議	於 空知農業会館
7日	北海道国営農地再編整備事業推進連絡協議会総会	於 札 幌 市
7~10日	(一社)北海道農協経営審査協会 内部審査	於 農 協
8日	園芸連 長沼町野菜贈呈	於 役 場
13日	空知管内JA常参総会議	於 空知農業会館
13日	北長沼地区納涼盆踊り大会	於 北長沼倉庫
13日	西長沼地区納涼盆踊り大会	於 西長沼小学校
14日	舞鶴地区納涼盆踊り大会	於 舞 鶴 倉 庫
16~9/1日	JAカレッジ研修生受入	於 農 協
20日	長沼町戦没者追悼式	於 り ふ れ
21日	北海道議会議員農政委員会意見交換	於 美 唄 市
23・24・27日	第2四半期自治監査	於 農 協
24日	空知管内畜産共進会	於 農 村 広 場
24日	全道果樹生産者研修会	於 中央農業試験場
27日	担い手支援推進委員会	於 農 協
29日	千歳川治水対策促進連合期成会定期総会	於 恵庭市民会館
30日	空知管内JA役員研修	於 岩見沢平安閣
30日	理事会	於 農 協

食と農
ひらく未来へ確かな目

食農のページがもっと楽しく
食農教育の知識がいっぱいつまっています。

購読のお申し込みはJAへ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞

